

## 令和4年度 第2回 東北森林管理局保護林管理委員会 議事概要

■日時：令和5年2月28日（火） 13:30～15:30

■場所：東北森林管理局 4階第3会議室（WEB会議方式）

### ■議題

- (1) 令和4年度 保護林モニタリング調査結果について [資料1]
- (2) 令和4年度 緑の回廊モニタリング調査結果について [資料2]
- (3) 令和5年度 モニタリング調査計画について [資料3]

### ■議事概要

#### (1) 令和4年度 保護林モニタリング調査結果について

今年度実施した保護林モニタリングの調査結果及び評価について報告した。

#### 【委員からの主な意見】

- ・ ニホンジカの生息密度が元々高い保護林については、定点写真の比較の際に、前回のモニタリング時の写真の他に、前回以前の調査時の写真も用いれば、林床の変化が把握しやすくなる。
- ・ イヌブナの保護林がある岩手県一戸町では、平成29年から松くい被害が飛び石的に発生しており、保護林内のアカマツにも被害が及ぶ可能性がある。
- ・ 鳥類の調査については、調査回数を統計的に操作して、同程度の観察努力でどの程度の種数が期待されるかを見積もる方法もある。
- ・ 各保護林の図表については、[ha当たりの樹種別胸高断面積合計→主要樹種の胸高直径階別 ha 当たり生育本数→ha 当たりの樹種別生育本数] の順に並べ替えて、胸高断面積合計の一覧表にパーセンテージを表記すると分かりやすい。

- ・ クヌギやオニグルミの保護林は遷移が進行し、保護対象の樹種が衰退している。このような場合の保護林の取扱いについて、そろそろ議論を始めたほうがよい。

## **(2) 令和4年度 緑の回廊モニタリング調査結果について**

今年度実施した緑の回廊モニタリングの調査結果及び評価について報告した。

### **【委員からの主な意見】**

- ・ 緑の回廊の連続性の確保を評価するなら、人工林の配置状況や施業状況等を取りまとめる資料調査のみでも良いのではないか。

## **(3) 令和5年度 モニタリング調査計画について**

来年度実施予定の保護林及び緑の回廊のモニタリング調査箇所等について説明した。

### **【委員からの主な意見】**

- ・ 植物の個体群や遺伝資源の保全等、科学的知見は進歩しているため、調査方法やモニタリング方法も絶えずアップデートしていく必要がある。